



SDC Tanaka Inc.

所在地：大阪市住吉区帝塚山中 1-10-6

資本金：10,000万円

従業員数：20名

 www.sdc-tanaka.co.jp/

株式会社SDC田中

特徴

SDCプラズマ真空熱処理装置は、プラズマ浸炭、プラズマ窒化、ガラス状カーボン(GLC)被覆及び真空熱処理など、さまざまな金属材料の表面硬化や熱処理に適用できます。外部熱源に加え、マイクロパルス電源を使用し、プラズマ電源の出力電圧、電流、パルス幅、電圧継続時間などをコンピュータプログラムで制御することで、ワークピースの温度を指定温度に精密に制御しながら表面硬化やコーティング処理を行うことができます。

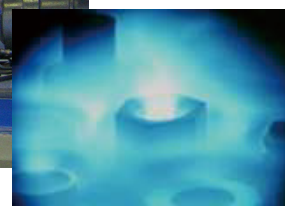
【チタン・チタン合金の適用例】

- * 耐摩耗(各種機械部品など)
- * 耐焼付・耐かじり(ファスナーなど)
- * 耐傷性(医療部品・装飾品など)
- * 耐熱衝撃(高温構造材)
- * CVD・PVDコーティング前の基礎強化



国際宇宙ステーション(実験棟きぼう内の部品に採用)

保有設備



加工イメージ(装置内)

取得認証

ISO 9001

2007年2月1日 取得

iPROS(イブロス)掲載サイト

<https://mono.ipros.com/company/detail/46354>

J-GoodTech(ジェグテック)掲載サイト

https://jgoodtech.smrj.go.jp/corp/info/JC0000000004404?preview=false&createdLocale=ja_JP

HAC

HYOGO AEROSPACE CONSORTIUM

仕様

有効処理ゾーン	600×600×1000mm グロス重量：600 kg
処理温度	～ 1200℃
雰囲気ガス	真空 / メタン / プロパン / (アセチレン) / 窒素 / アルゴン / 水素ガス
プラズマ電源	マイクロパルス式、出力電圧：～ 1000V
適用	プラズマ浸炭 / プラズマ窒化 / 真空焼入 / 焼戻 / 焼きなまし / 焼ならし / 溶体化処理 / ベーキング / 焼結 / 脱脂 / 脱ガス / 光輝焼鈍
適用材質	チタン・チタン合金 / ステンレス鋼 / ニッケル合金 / 各種
炉のタイプ	バッチ式